

市民文教委員会

学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援経費の
実施に係る予算流用について

学校教育部教育施設課
学校教育部健康安全課
学校教育部指導課
学校教育部市立高等学校

1 概要

学校の新型コロナウイルス感染症対策等を徹底しながら子供たちの学習保障をするため、予算流用により、感染拡大の第2波に備えた学校活動継続のための対策を早急に実施する。

2 背景

- ・国の補正予算（第2号）の成立を受け、「学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に関わる支援事業」に当該事業にかかる国補助事業が創設された。
- ・新型コロナウイルス感染症の第2波が懸念されており、学校活動継続のための対策を早期に取り組む必要がある。

3 事業内容

児童・生徒数に応じて、各学校に感染症対策・学習保障等に係る支援経費を配当する。

(1) 各校への配当額

項目	児童・生徒数	本市校数	配当額
小・中学校	1～300人	小:29校、中:17校	1,000千円
	301人～500人	小:26校、中:13校	1,500千円
	501人～	小:42校、中:19校	2,000千円
高等学校	—	1校	3,000千円

(2) 学校現場への支援メニュー

支援メニュー	対象経費	具体例
学校における感染症対策等支援	児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な経費	教室の3密対策として、換気に必要なサーキュレーター等の購入経費
	夏季における学校給食実施に必要な経費	冷却ベストなど給食調理員の熱中症対策に必要な経費
子供たちの学習保障支援	児童生徒の学びの保障に必要な経費	家庭における効果的な学習のために用いる教材の購入費
	家庭との連携体制強化に必要な経費	学校と家庭等との連絡体制の強化に必要な経費
	空き教室等の活用に必要な経費	教室の3密対策として、空き教室を活用した授業の実施に必要な経費

4 流用額 229,500千円（うち小学校管理費 152,000千円、中学校管理費 74,500千円、高等学校管理費 3,000千円）

- ・備品購入費 152,516千円（サーモグラフィー 等）
- ・需用費 76,984千円（サーキュレーター、消毒液 等）

5 今後の対応

9月補正予算の議決後に、流用元へ流用戻しを行う。